

技術・家庭【家庭分野】

開隆堂が目指すもの 生活の自立と共生

開隆堂は、「家庭分野」の学習を通して、
中学生が「生活の自立」を目指し、
家族や周囲の人びと、地域や社会とつながって、
「共に生きる」力を育み、
生活の楽しさや喜びを実感できることを、
大切にしています。



技術・家庭「家庭分野」では、中学生が生活の自立を目指す中で、家族や周囲の人びとに支えられて生活している自分に気づき、自らも家庭生活を支える一員としての自覚をもち、生活をよりよくしようとするのが大切にされます。そのため、生活全体を見通し、総合的に課題を解決する方法を見いだせるような学習方法が求められています。開隆堂は、それらに対応できるように、「人とのかわり」や「食生活の自立」の学習が、具体的に実感を伴って進められることを重視して、取り組んでいます。

開隆堂が目指す「人とのかかわり」



人とのかかわり

● **社会の変化に対応して、家族・家庭に関する教育の充実を図り、人とよりよくかかわる（コミュニケーション）力の育成を目指します。**

● 「人とのかかわり」は、「家族・家庭と子どもの成長」を通しての学習が中心になります。

「家族・家庭と子どもの成長」の学習

- 自分の成長と家族
- 家庭と家族関係
- 幼児の生活と家族関係

- 幼児とのふれ合いや家族・家庭に関する実践的・体験的な学習活動を通して、幼児に関心をもつ。
- 自分の成長や家族・家庭、幼児の発達と生活について関心と理解を深める。
- 家族や幼児に主体的にかかわることができる。

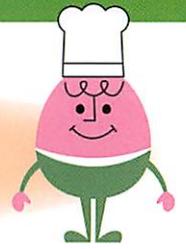
これからの生活を展望して、課題をもって家庭生活をよりよくしようとする中学生

「人とのかかわり」は、体験活動を充実して取り組みます。



家族や幼児に主体的にかかわる学習は、【家庭科】、【技術・家庭科「家庭分野」】が担っています。

家族や幼児に主体的にかかわることで、中学生一人ひとりが「人とのかかわり」の大切さを自覚し、コミュニケーション能力を高め、自己肯定観を育むことができるようになります。



食生活と自立

- 家庭科の特質をいかした「食育」の推進をはかり、心身ともに健康で安全な食生活の自立を目指します。

「食生活と自立」の学習

- 中学生の食生活と栄養
- 日常食の献立と食品の選び方
- 日常食の調理と地域の食文化

- 実践的・体験的活動を通して基礎的・基本的な知識と技術を習得する。
- 地域の食文化について関心と理解を深める。

これからの生活を展望して、課題をもって食生活をよりよくしようとする中学生

食生活の自立に向かって、 具体的に取り組めます。

家庭分野の「調理」は、実践的・体験的学習が必須です。

これらの学習が必修の【家庭科】、【技術・家庭科【家庭分野】】は、「食育」を担う中心教科です。

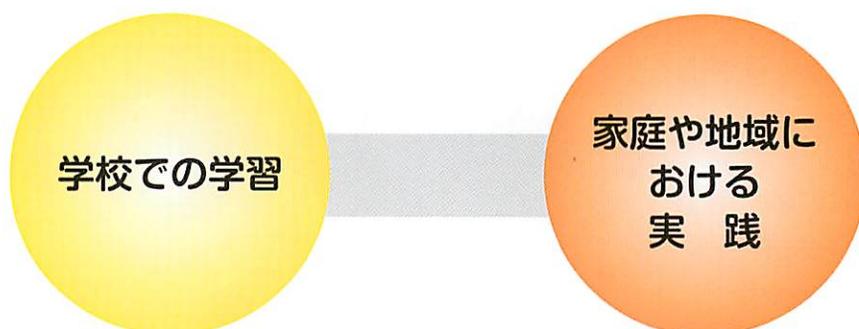
調理実習の過程で、作業の段取りや技能を身につけるだけでなく、グループ員同士のコミュニケーションによって、一つのもの完成していくことを学び、実感することができます。



■ 技術・家庭「家庭分野」は、 小学校家庭の内容との体系化をはかります。

小学校家庭	中学校技術・家庭「家庭分野」
2年間(5・6年)	3年間(1～3年)
A 家庭生活と家族	A 家族・家庭と子どもの成長
(1) 自分の成長と家族 (2) 家庭生活と仕事 (3) 家族や近隣の人々とのかかわり	(1) 自分の成長と家族 (2) 家庭と家族関係 (3) 幼児の生活と家族
B 日常の食事と調理の基礎	B 食生活と自立
(1) 食事の役割 (2) 栄養を考えた食事 (3) 調理の基礎	(1) 中学生の食生活と栄養 (2) 日常食の献立と食品の選び方 (3) 日常食の調理と地域の食文化
C 快適な衣服と住まい	C 衣生活・住生活と自立
(1) 衣服の着用と手入れ (2) 快適な住まい方 (3) 生活に役立つ物の製作	(1) 衣服の選択と手入れ (2) 住居の機能と住まい方 (3) 衣生活、住生活などの生活の工夫
D 身近な消費生活と環境	D 身近な消費生活と環境
(1) 物や金銭の使い方と買物 (2) 環境に配慮した生活の工夫	(1) 家庭生活と消費 (2) 家庭生活と環境

■ 新教科書は、家庭・地域・社会との連携の視点を重視し、 人とかかわりながら生活の自立を目指す中学生を応援します。



技術・家庭科 | 家庭分野 | 教授用資料 AA



開隆堂出版株式会社

<http://www.kairyudo.co.jp>

本社 〒113-8608 東京都文京区向丘 1-13-1
TEL. [代表] 03-5684-6111 [編集] 03-5684-6116 [営業] 03-5684-6121, FAX 03-5684-6122

北海道支社 〒060-0061 札幌市中央区南一条西 6-11 札幌北辰ビル 8F TEL.011-231-0403
東北支社 〒983-0043 仙台市宮城野区萩野町 1-11-1 萩野町 M ビル 2F TEL.022-782-8511
名古屋支社 〒464-0802 名古屋市千種区星が丘元町 14-4 星が丘プラザビル 6 階 TEL.052-789-1741
大阪支社 〒550-0013 大阪市西区新町 2-10-16 TEL.06-6531-5782
九州支社 〒810-0075 福岡市中央区港 2-1-5 FYC ビル 3 階 TEL.092-733-0174